

# 令和3年度 河川等水質検査について

検査実施日: 令和3年12月1日, 2日

分析機関: 株式会社 CRC食品環境衛生研究所鹿児島営業所(鹿児島市鴨池新町6-2)

## 水質検査結果一覧

河川名	採水箇所	採水日	採水時刻	天候	水温(°C)	気温(°C)	pH	DO(mg/L)	BOD(mg/L)	SS(mg/L)	大腸菌群数(MPN/100mL)
橋之浦川	石崎商店前	12月1日	9:34	曇り	12.8	11.5	7.5(18°C)	8.9	3.2	8	1,600
新田川	宮崎神社前	12月1日	9:43	曇り	13.5	11.5	7.3(18°C)	7.8	2.9	60	5,400
鳴迫川	日澱三笠工場近く	12月1日	9:19	曇り	13.3	11.3	7.5(18°C)	9.3	7.1	33	54,000
太郎九郎川	上流	12月1日	12:00	曇り	12.6	10.2	7.1(18°C)	8.8	1.8	5	350
	下流	12月1日	11:41	曇り	12.6	11.8	7.1(18°C)	9.0	1.8	5	540
折口川	鍋石橋下	12月1日	9:10	曇り	12.8	11.7	7.1(19°C)	8.2	2.8	18	1,600
筒田川	末吉建材近く	12月1日	12:20	曇り	12.9	10.4	7.3(17°C)	9.7	2.4	7	3,500
大下川	下流 リフレサロン美月近く	12月1日	11:20	曇り	12.8	11.7	7.4(17°C)	9.1	2.1	7	920
	上流 木佐木野	12月1日	10:58	曇り	13.7	11.8	7.2(18°C)	8.3	2.2	11	350
内田川	下流 下内田橋	12月1日	11:30	曇り	13.0	11.7	7.2(17°C)	8.9	2.1	13	540
	上流 赤剥橋	12月1日	11:08	曇り	13.6	11.8	7.3(18°C)	8.6	2.6	14	1,600
浦川	A-Z前	12月1日	8:58	曇り	13.8	11.8	7.2(18°C)	8.6	1.9	10	1,600
赤瀬川用排水路	中村公民館下	12月1日	8:50	曇り	13.4	12.6	7.5(18°C)	9.1	1.2	5	1,600
高松川	横手(堂園橋)	12月1日	10:45	曇り	13.2	12.2	7.6(18°C)	9.2	2.6	6	70
	大田橋	12月1日	10:35	曇り	13.3	12.0	7.5(18°C)	8.3	3.4	8	540
	港橋	12月1日	10:04	曇り	13.8	11.2	7.2(18°C)	8.6	5	13	1,600
山下	山下馬場 前川原橋下	12月2日	10:21	晴	11.0	9.0	6.6(19°C)	8.9	1.6	1未満	170
	尾崎 尾崎集会所施設下	12月2日	10:10	晴	10.8	9.1	6.5(19°C)	10.9	1.6	1未満	130
	弓木野 弓木野橋下	12月2日	9:57	晴	10.6	9.6	6.6(19°C)	10.3	1.2	1未満	110
鶴見川	シルバー人材センター前	12月1日	10:13	曇り	12.8	11.9	7.1(18°C)	6.8	1.9	9	3,500
大橋川	食肉衛生検査所下	12月1日	10:20	曇り	13.5	11.7	7.2(18°C)	6.9	5.2	11	1,600
飛松川	西目小線路沿い	12月2日	8:45	晴	11.1	8.2	6.6(19°C)	10.3	1.4	2	170
馬見塚川	へい獣処理場下流	12月2日	8:57	晴	10.8	7.5	6.5(18°C)	7.3	150	69	1,600
野元川	黒仁田橋下	12月2日	9:40	晴	11.0	8.1	7.1(18°C)	9.8	2.8	3	170
大川川	川畑下	12月2日	9:29	晴	10.1	8.1	7.0(19°C)	10.8	1.6	1未満	170
	下流 大川出張所前	12月2日	9:21	晴	10.0	8.6	7.0(19°C)	11.0	1.7	1	95
尻無川	竹之迫橋下	12月2日	9:12	晴	10.6	8.4	7.0(19°C)	10.5	2.4	1未満	140
参考基準値(環境基準A類型)							6.5以上 8.5以下	7.5以上	2以下	25以下	1,000以下

注1) 表中の   は参考基準値を満足しないことを示す。

注2) 検査結果は環境基準A類型を参考値として用いている。

～水質検査項目の解説～

### ・水素イオン濃度(pH)

水溶液の酸性、アルカリ性の度合いを表す指標です。pHが7のときに中性、7を超えるとアルカリ性、7未満は酸性を示しています。25°Cの純水は、ほぼ中性となります。

### ・溶存酸素量(DO)

水中に溶解している酸素量のことです。水質汚濁が進んで水中の有機物が増えると、好氣的微生物による有機物の分解に伴って多量の酸素が消費され、水中のDOが低下します。DOの低下は水の浄化作用を低下させたり、水生生物の窒息死を招きます。DOについては数値が低いほど水質が悪いといえます。

### ・生物化学的酸素要求量(BOD)

微生物によって水中の有機物が分解されるときに消費される酸素量のことです。最も一般的な水質指標の一つです。BODが10mg/L以上で悪臭の発生等がみられ、数値が大きいくほど水質が悪いことになります。

### ・浮遊物質量(SS)

水中に浮遊もしくは懸濁している粒径2mm以下の粒子状物質のことです。SSが多いと透明度などの外観が悪くなるほか、魚類のえらがつまって死んでしまうことや光の透過が妨げられて水中植物の光合成に影響を及ぼし、発育を阻害することがあります。

### ・大腸菌群数

大腸菌及び大腸菌と性質が似ている細菌の数を表します。水中の大腸菌群数の数値が大きいと尿による水質汚濁の可能性が高いと判断され

### ※環境基準とは

環境基本法により生活環境を保全する上で望ましいとされている基準です。A類型はろ過等の浄水操作により飲用水としても利用可能でイワナやヤマメ等の水産生物の生息も可能とされています。